

厚生労働省
島根労働局発表
令和5年12月25日（月）

担	島根労働局労働基準部健康安全課
課長	鈴木一聡
主任	地方産業安全専門官 土江秀昭
当	電話 0852-31-1157

建設業における死亡災害撲滅を緊急要請

～島根県内で約1か月以内に死亡災害が2件発生～

島根県内の建設業における労働災害により、令和5年の11月以降立て続けて2人の尊い命が失われております。今後、降雪等による作業環境悪化や年末年始・年度末を迎えるにあたり、さらなる労働災害発生のリスクが懸念されるところです。

このため島根労働局（局長 みやぐちしんじ 宮口真二）は、建設業における死亡災害の撲滅に向け、島根県内の労働災害防止団体及び主要な発注者に対し、緊急要請（12月25日）を行いましたので、公表します。

- 要請先
建設業労働災害防止団体、公共工事を発注する機関
- 要請内容
別添リーフレットによる、現場・作業場のリスク点検

島根県内における建設業の死亡災害が、約1か月の間に連続して発生しています。さらに、これから、降雨、降雪等悪天候による作業環境の悪化や年末年始・年度末を迎えるにあたり、労働災害の発生するリスクが高まることが懸念されます。

どのような情勢下にあっても労働災害はあってはならないもの

であり、今一度、現場、作業場内等の災害発生のリスクを点検しましょう。

労働災害発生防止

現場・作業場内を今一度チェック!!!



島根労働局管内で発生した建設業の死亡災害（平成30年～令和5年）

No.	発生年月	元請 下請	発 生 状 況
1	平成30年 4月	元請	屋根補修工事の作業中、屋根から道路上に墜落した。
2	平成30年 7月	元請	砂防工事現場にてホッパーを吊っていたドラグ・ショベルが横転し、当該ドラグ・ショベルのバケットとえん堤にはさまれた。
3	平成30年 9月	元請	トラックを運転して事務所から作業現場へ向かうべく道路を走行中、対向車線にはみ出し、大型トラックと正面衝突し、全身を強く打った。
4	平成31年 1月	下請	工事現場の駐車場において、被災者の乗っていた車両が炎上した。
5	令和元年 11月	下請	つり足場において作業を行っていたところ、作業床の端から川に墜落し、溺死した。
6	令和2年 8月	下請	同僚と2名で倉庫屋根上（鉄骨スレート葺）を覆っている木の枝の除去作業中、外部足場から倉庫屋根上に移動し歩いていたところ、屋根に取り付けていた明かり取り用波板を踏み抜き、約6m下のコンクリート床に墜落した。
7	令和2年 12月	元請	道路の除雪作業のため自宅から除雪ドーザー駐車場所に向かう旨、午前2時30分頃会社に電話連絡後、連絡がとれなくなり、約13時間後に上記駐車場付近で倒れている被災者が発見された。
8	令和3年 8月	下請	建築工事現場の屋根上で資材片付け作業中、照明設備を取付けるための開口部（90cm×90cm）から、約11m下のコンクリート床に墜落した。
9	令和3年 12月	元請	乗用車を運転中、反対車線へはみ出し、対向車と衝突した。
10	令和4年 2月	下請	動力機械内に設置されていた検知器の点検作業中、機械と床の間にはさまれた。
11	令和4年 8月	下請	クレーン船を作業位置に移動させる際、水中コンクリート型枠に接触し、その型枠脱型作業していた被災者がクレーン船と型枠の間に挟まれた。
12	令和5年 11月	下請	土嚢を据え付ける作業中、ドラグ・ショベルの横を通行していたところ、ドラグ・ショベルが旋回し、ドラグ・ショベルの車体後方部と仮設防護柵にはさまれた。
13	令和5年 12月	下請	建物の地中梁に打設された均しコンクリート(1.4m×5.2m×0.15m)をドラグ・ショベルのバケットで落とそうとしたが落ちなかったため、ドラグ・ショベルから降りて別の作業員の指示に行ったところ、当該均しコンクリートが落下した。

【職場のあんぜんサイト】

●労働災害事例



●リスクアセスメントの実施 支援システム



●ヒヤリ・ハット事例集



●動画教材

